

東由利町報

No. 255 昭和52年 5 月 1 日発行 昭和42年 7 月21日第 3 種郵便物認可 毎月 1・15日発行



営農メモ

◎適期田植えの励行を

栄養生長を充分におこない、高温時に出穂させるためには、早植えが最も大切です。平年における機械田植えの早、晩限日は次のとおりです。

中苗			稚苗(平担)			苗代様式
山間	平担					早限日
5月20日	5月18日		5月9日			
早生	中晩	早生	中晩	中生	早生	晩日限
5月28日	5月29日	6月3日	5月11日	5月18日	5月25日	

(東由利町農業総合指導センター)

No 255

5/1

農業委員選挙

3 新人含め無競争当選

推薦委員も決まり始動

当選者氏名等 (立候補届け出順)

鈴木孝弥	小野与四雄	佐々木藤喜	佐々木弥一郎	遠藤孫助	渡辺隆蔵	高橋典三	伊東隆	小野藤紀之助	小松哲夫
36歳	51歳	49歳	60歳	65歳	54歳	48歳	51歳	46歳	50歳
新	現	新	現	現	現	現	新	現	現
沼	寺田	大町	新倉	小田	田代	久保	蔵新田	下吹	須郷田

四月二十六日に開かれた第二回町議会臨時会は、任期満了による議会推薦の農業委員に現職

議会推薦委員も決まる

四月二十六日に開かれた第二回町議会臨時会は、任期満了による議会推薦の農業委員に現職

四月三十日で任期満了となる町農業委員(定数十人)の選挙は、四月十六日に告示され同日七人、十七日に三人のほかに立候補者はなく、届け出が一切無競争で新委員の当選が決まりました。

当選されたのは次の方々と、この中には三人の新人が含まれています。

混迷をつづける農政や昨年の冷害の教訓など農業問題が山積している時だけに、新農業委員の活躍には大きな期待が寄せられています。



雇用保険 2日から事務指導

町では、出かせぎ者の便宜をはかるため、今年も下記の日程で雇用保険受給のための事務指導を行います。

○当日持参するもの

- ・離職票・雇用保険被保険者証・農協の預金通帳または前に雇用保険の給付を受けたときの預金通帳・印かん・筆記具(ボールペン)

当日まで離職票の届かない方は、届いた時点でその都度指導します。また、当日は農協職員も出席し、農協の払渡金融機関の指定届の作成もあわせて行います。必要な用紙等は、それぞれの係で用意してあります。

これら求職票等の記載の完了した方から順に、五月六日より指示に従って本荘職安に出頭し

小松鉄郎 48歳 現 下通
小野右工門 57歳 現 蔵新田
(敬称略)

初委員会は 五月四日に

また、町農業協同組合からは小松玄一郎(66歳 館西)、農業共済組合からは小松真一(68歳 黒沢)の両氏の推薦通知がそれぞれ提出されており、これによって十五全委員が出そろったことになるので、町では五月四日に初の委員会を招集し、会長および会長代理等を決定し、新しい農業委員会を軌道に乗せることにしています。

なお、委員の任期は五月一日から昭和五十五年四月三十日まで、の三か年です。

老人居室 整備資金 貸付け申請を受付

老人福祉の増進を図るため、住家の増築または改築で老人の居室を整備する方に、資金の貸付けを行います。

貸付けの内容は次のとおりです。希望者は役場(住民課 住民厚生係)へ申し込んでください。

- 一、申し込み 5月20日まで
- 二、貸付けの対象者 町内に住所を有し、60歳以上の老人と同居する自力では老人居室を整備することが困難な方
- 三、貸付け金の限度 一戸当り60万円
- 四、貸付けの条件 利率 年2%

表紙のことは

みどり保育園交通安全母の会では、四月十二日玉米農協前で園児とともに、ドライパーに折ゾルを配って交通安全を呼びかけました。気をつけてね、という園児のこぼれに、ドライパーもにっこり。交通安全はみんなのねがい。

雇用保険事務指導日程

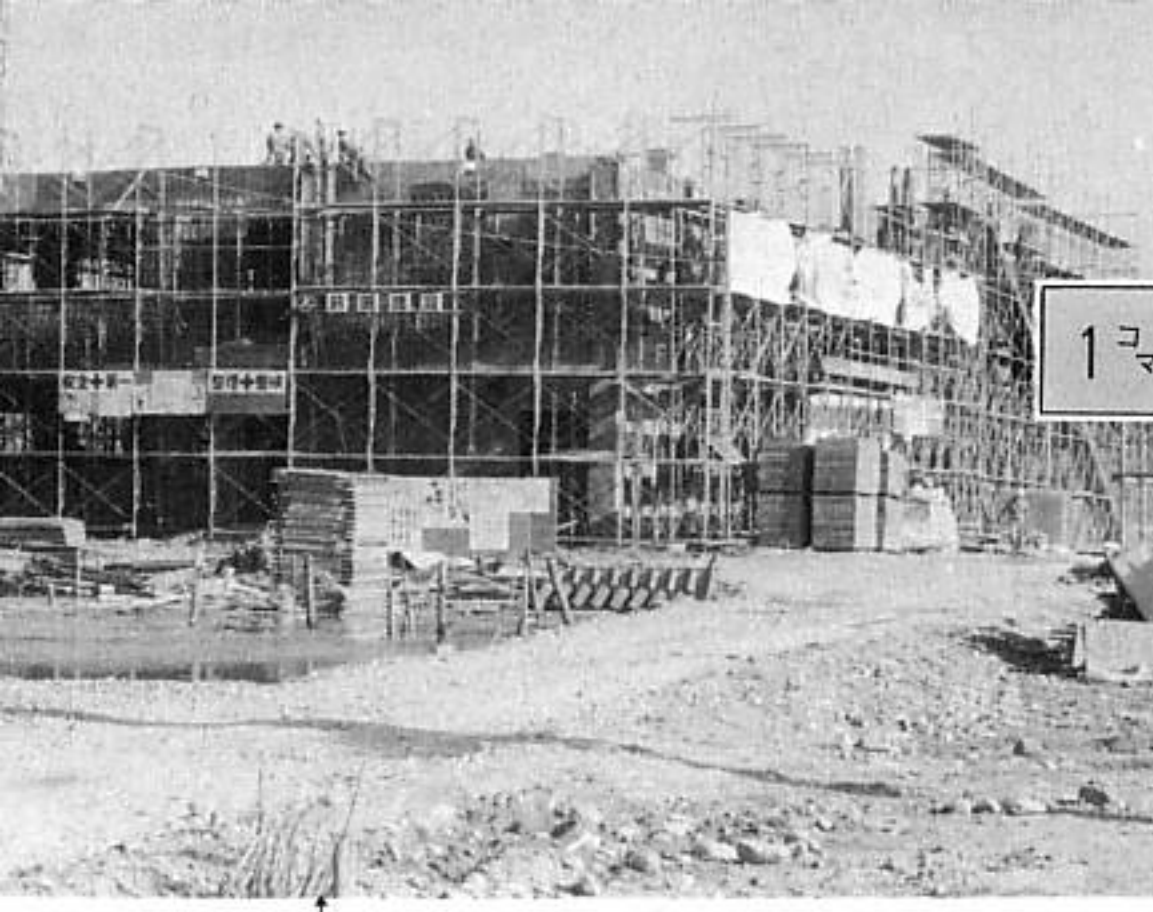
月	日	対象者	指導場所	時 間
5	2	宿 地区	大琴会館	午前9時(時間厳守) 午後1時30分
5	2	袖山地区	〃	〃
5	4	蔵法内地区	役場会議室	午前9時 午後1時30分
5	4	老方地区	〃	〃
5	6	玉米地区	東由利農協 玉米支所	午前9時 午後1時30分
5	6	住吉地区	〃	〃

ていただきます。

なお、受給期間は離職日から六か月なので、四月十五日に離職した人だと八月十五日ころまで職安に行かないと受給できなくなるので注意してください。

・償還期間 10年以内
・償還方法 元利均等年賦償還

※ その他詳しいことについては、係にお問い合わせください。



1. 町政ルポ

山村開発センター
九月上旬完成メドに

係では、五十二年度に計画された主な町事業について、その進捗状況等をペンとカメラで追って、

雇用保険 農協も払渡金融機関に

昭和五十一年の出かせぎを反省し、その問題点を協議する「出かせぎ就労者打合せ会」が、去る四月二十三日朋楽荘で開催されました。

当日は、グループリーダーなど約百人の出かせぎ就労者が集まり、町長ほか町の出かせぎ対策関係職員、農協職員、本荘公共職業安定所長、県出かせぎ互助会職員と五十一年度の出かせぎ状況や町の出かせぎ対策、雇用保険制度などについて意見の交換を行いました。

- 特に、雇用保険制度については、①四月一日から農協も払渡指定金融機関になったこと。②今年も五月二日から事務指導を行うこと。などの説明が行われました。
- 昭和五十二年度の町出かせぎ対策事業としては、次の十二事業が紹介されました。
- ① 地域相談員二名（小松真一さん・黒沢、小松忠亮さん・館西）の設置
- ② 健康診断の実施
- ③ 安全就労推進集会の開催

山村開発センターの建設にあたっては、町民各層、各団体等と意見交換を行い、昨年十月から着工していました。事業は二か年の継続で行われ昨年度は全工事の十六分（予算上）一だいたい一階の部分を完了していました。

今年度分は、去る四月二十五日に着工され、九月上旬の完成をメドに、今急ピッチで工事がすすめられています。約二億円を投じ、町民の総意を結集した「山村開発センター」の完成は今から待たれます。

町民の殿堂 九月には完成

グループリーダー打合せ会・出かせぎ就労者の安全就労推進集会・留守家族懇談会

- ④ 就労先における打合せ会
- ⑤ 先進地農事研修視察
- ⑥ 出かせぎ労働者指導資料の作成・送付
- ⑦ 出かせぎ就労事業所調査・訪問
- ⑧ 出かせぎ互助会加入促進
- ⑨ 雇用保険の事務指導
- ⑩ 技能講習会の開催
- ⑪ 優良事業所の紹介
- ⑫ 年末帰省および年始上京バスの運行

これに対して、参加者の間からは次のような質問、要望が寄せられました。（一）内は、回答

臨時議会

宿小プール工事契約などを審議

東由利町議会第二回臨時議会は四月二十六日に招集され、次の三案件につき審議を行い、全案件を原案どおりに可決しました。

一、東由利町税条例の一部を改正する条例制定について（専決処分）

○地方税法等の一部を改正する法律、地方税法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係政令の整備等に関する政令、及び地方税法施行規則の一部を改正する省令が、三月三十一日に公布されたことに伴い町条例の一部改正が必要にな

の概要。◇雇用保険を農協で受領する場合、農協の預金通帳のない者はどうすればよいのか。―（農協で新規に口座をつくる。）◇出かせぎ期間だけでは雇用保険の受給資格日数が足りない場合にも、保険を受給できる方法はないのか。―（方法はある。という要旨の回答）◇事業所訪問は関西方面にも足をのばしてほしい。―（五十二年度は、関西方面の事業所も積極的に訪問したい。）

三功労者を表彰

また、席上長年にわたって本町出かせぎ者の地位向上と安全就労に尽力された、三浦彦次さん（田代）、莊野徳一郎さん（下小路）、畑山重左衛門さん（大琴）が表彰を受けました。

つたもの。

二、町立宿小学校水泳プール建築工事請負契約について

○契約の目的 宿小学校プール建築工事

○契約の方法 指名競争契約

○契約金額 一千八百七十七万円

○契約の相手方 東由利町館合字八日町40 佐藤組 佐藤徳市

○工期 契約確定の日から昭和五十二年七月五日まで

三、東由利町農業委員会委員の推薦について（別記のように三氏を推薦）

町長日記

○東北の遅春も春爛漫を迎えつつある。誰しも四季の移りに感慨を深くするが、雪国の春を迎える歓びは一人である。それにしても、心落ちついて花をめぐる季節の余裕がなく、農繁に立ち向う東由利人の春は忙しい。

○決定された予算を執行する執行部の態勢は大事である。冬期間に壊れた道路維持、新規の建設事業、農業災害復旧事業の発注。各課の態勢の整備と執行計画。役場職員の行動はスローにみえると思うが、職員各自それなりに持ち場に真剣に取り組んでいる。

○四月十七日に国の予算が決定した。本町の本省関係の予算は次のとおりで、昨年中より要望してきた要望額の九十九割の予算獲得に成功した。

事業名	予算額	事業名	予算額
県営ほ場整備事業	千円160,000	農道石高線	千円18,000
町営ほ場整備事業	42,000	林道杉森線	15,000
上の台地区	22,000	林道土場沢線舗装	20,000
稲子沢地区	15,100	107号線総合バス舗装	51,000
二次農構大型農業機械設置事業	42,280	特豪金山線	54,000
農免道路根小屋線	38,680	雪寒蔵上里線	17,100
		原道神岡坂部横渡線	15,000

○宿小プールに着工した。七月十日までに完成しない子どもたちは待ち遠しいだろう。新年度早々の発注となった。

○山村開発センターの工事は三月十五日から再開した。工程どうり進んでいる。町営グラウンドも昨年中の長雨のため、工事の遅れを取り戻すべく、テンポを早めている。

○四月二十三日に出かせぎ就労者の打ち合せ会。東由利の出かせぎ対策の評価と、半年振り返りと、半振りに浸った歓談の一日を送る。

○四月二十四日、昨年七月に結成した東由利町交通安全協会の総会。行政だけの交通安全対策には限界がある。交通安全を自分自身のものとしたユーザーの自覚と、地域の安全への連帯意識をもととした今後の活動を期待し、第一回総会に敬意を表する。

○町の長期総合計画の第一回目の議会協議会を開く。各項目の説明と今後の協議の運営を検討する。

失業保険及び雇用保険の失業給付の受給状況			
年次	49	50	51
金額	千円34,038	千円79,380	千円91,350

町民のひろば



習消防士として訓練を受けたあと、消防本部、消防署に配属されます。

善意

宿小に優勝杯など宿の遠藤やエさんは、このほど宿小学校に優勝杯とタテを計七ツを贈り、喜ばれています。

交通安全腕章

矢島信用金庫東由利支店（三浦東一支店）では、永慶・みどり両保育園の園児全員に、今年も「交通安全腕章」を贈り喜ばれています。

青春



阿部幸子 さん
(十二の前)
二人姉妹の妹
昭和30年5月1日生
(新電元株勤務)

- 日常生活の中で「モットー」としているようなことはありますか。
- 「モットー」というほど気張ったものではありませんが「誠実」ということばは好きですし、常に心がけています。
- 7月には参議院議員の選挙がありますが、選挙と政治についてのあなたの意見は……。
- 選挙や政治には「あまり興味がない」のが本音です。町レベルの選挙もそうですが、国政レベルの選挙だと表面だけがきれいに取り繕われているような感じで……。
- あなたの人生設計の一端をお聞かせください。
- 今は勤めています、将来は家業の農業を継ぎます。農業をとりまく情勢はたいへんきびしいですが、「米」だけで生活できるような経営を目指したい。
- あなたにとって「青春の実感」とは何だろう。
- 青年会などで若い仲間といっしょに、いろいろな活動をしている時ですね。「青春」って誰でもすごく不安なものだと思います。だから、同じ立場の人にその不安を確認せずにはいられないし、話をしたり、歌を歌ったりする中で友情をあたため合えたとしたら、とてもすばらしい……。

消防職員を募集

＝申し込みは5月10日まで＝

- 本荘地区消防事務組合消防本部では、次の要領で消防職員（消防士）を募集しています。
- 募集人員若干名
- 応募資格
 - 満十八歳から満二十八歳までの男子で、高校卒業程度の学力を有し、身長一メートル六十センチ以上、体重五十二キログラム以上で視力、聴力とも健全な方。
- 提出書類
 - 履歴書（家族構成等の記入）
 - 健康診断書、卒業証明書
- 申し込み
 - 五月十日、午後一時まで本荘地区消防事務組合消防本部総務課へ申し込んでください。
- 試験日時
 - 五月十三日午前八時三十分から受付、午前九時試験開始
- 試験場
 - 本荘市役所正庁（四階）
- 試験科目
 - 第一次試験—公務員として必要な教養について択一式による筆記試験
 - 第二次試験—第一次試験合格発表後、作文試験および面接を行います。
- 給与・その他
 - (イ) 地方公務員給与表により支給し、被服を貸与します。
 - (ロ) 合格者は約四か月間、見

町政にあなたの声を

町政の推進にあたって町ではあらゆる方法で町民の皆さんの意見を聞き、それを基調にすすめており、その現況については広報がいろいろな角度からとらえてお知らせしています。

しかし、それだけでは皆さんの期待に十分に答えられない面もあるものと思います。役場の仕事で、納得のいかないことや困っていること、知りたいことや希望すること、など生活の中からの声について、広報の紙面を通してお答えし、お知らせし、より住みよい町づく

重度身障者に

「青い鳥ハガキ」をプレゼント

郵政省では、四月二十日の通信記念日にあたり「身体障害者福祉強調運動」にちなむ郵便ハガキを発行することになり、一級、二級の手帳を持つ重度の身障者の一助とするため「私の提言（仮称）」を計画しています。

町政に対するあなたの意見、町民生活に対するあなたの提言をお寄せください。広報に掲載する際に匿名を希望する場合は、その旨をお書きください。

総務課企画財政係

(広報担当) 宛

育てよう

心ゆたかにたくましく

「児童福祉週間」

5月5日～11日

慶弔

3月21日～4月20日



○誕生 おめでとう



○結婚 おしあわせに

- | | | | |
|-------|-----|----|----|
| 阿部誠普 | 葎沢 | 司 | 二男 |
| 大日向歩 | 宮ノ前 | 新一 | 二女 |
| 小松町果 | 久保 | 俊博 | 二女 |
| 阿部由紀子 | 沼 | 憲一 | 長女 |
| 大庭晴美 | 舟木 | 吉勝 | 長女 |
| 渡辺美香子 | 時雨山 | 繁樹 | 長女 |
| 高橋和久 | 智者鶴 | 長一 | 三男 |
| 佐藤憲行 | 田代 | 俊一 | 長男 |
| 遠藤幸寿 | 館西 | 幸男 | 長男 |

- | | | | |
|------|-----|----|-----|
| 加阿藤部 | 博廣 | 子敏 | 本荘市 |
| 鎌田 | 百合子 | 実 | 本荘市 |
| 保大科庭 | 陽幸 | 子夫 | 本荘市 |

- | | | |
|------|-----|-----|
| 佐藤未治 | 葎沢 | 74歳 |
| 小松マツ | 石高 | 85歳 |
| 横山善治 | 泡ノ瀨 | 81歳 |

おわび

四月十五日発行二五四号の五ページ「東由利町行政機構職員配置一覧表」で、教育委員会総務係に「(運転手)小松勝也」を落しました。お詫して書加えます。

東由利町報

No. 256 昭和52年 5月15日発行 昭和42年 7月21日第3種郵便物認可 毎月1・15日発行



営農メモ

稲作

◎水管理

(1)活着期

活着促進のため、水深4～5cmを基本としますが、天気の良い日中は浅水にします。

灌水の時期は、夕方から朝までの間に行うようにします。

(2)活着後・分けつ最成期

日照があつて、温度の高い日中は浅水(2～4cm)、日照がなく、平均気温が15度以下の日は、やや深水(5～7cm)にします。

山間高冷地では、迂回水路や水温上昇用のチューブ等を積極的に活用することもあります。

用水量と灌水温によってちがいますが、できるだけ日中に水を入れないようにし、水口青立ちを防ぐように、特に注意が必要です。

(東由利町農業総合指導センター)

No 256

5/15

農委会長に遠藤氏再選

職務代理者には渡辺氏

改選後初の町農業委員会議は五月四日、公民館で開かれました。
この日は、農協推薦の小松

亥一郎氏が欠席したほかは、十全委員が出席し、人事案件を協議しました。
その結果、会長には遠藤孫



農業問題山積の折だけに農業委員にかけられる期待は大きい

助氏(小倉)を、会長の職務代理者には渡辺隆蔵氏(田代)を、それぞれ再選しました。
また、県農業会議の議員を遠藤会長が兼任することも、全員一致で決めました。

移動献血車「あかつき号」来町

66名の方がご芳志

移動献血車あかつき号が、去る四月二十八日に来町し、多くの方々から尊い血液を提供していただきました。

献血していただいた血液は、病苦の床に伏す人や交通事故など思いがけない事故にあわれた人たちのため有効に使われています。

これら病魔や不慮の事故は、いつ、どんな形で私たちの身に襲いかかってくるかわかりません。そんな時に輸血をする血液がなかったら大変です。献血はそうした時のために、そうした人たちのためにお願いしているので

す。
今回、献血して下さったのは次の六十六名の方です。
〔大琴診療所前〕佐々木千代志・梅津政男・佐々木進・佐々木精喜・佐々木キミ子・佐々木幸雄・佐々木重美・遠藤健一・畑

戸籍の窓口1問1答

問 戸籍の編製単位について
私たち夫婦には三人の子どもがあり、現在はみな結婚しています。長男夫婦は私たちと同居していますが、先日、必要があつて戸籍謄本をとったところ、長男夫婦は私たちの戸籍から除かれていました。分家しなくても

答 戸籍から除かれるものですか。
現在の戸籍は、一組の夫婦と、これと氏の子に子に作られることになっています。子が婚姻して夫婦となると、一つの戸籍内に二組の夫婦が同居することになり、戸籍をつくる原則に反するので子が結婚した場合は、父母の戸籍から除かれて、子夫婦について新しい戸籍を作ること

小松フキ・遠藤ノリ・佐藤養子・阿曾文彦・小松敏・伊東健市・小野暢子 (以上29名)

なお、次回のあかつき号の来町は九月十六日の予定ですので多くの方々のご協力をお願いします。

宿駐在所に

堀内義信氏

県警察官の定期異動により、本町宿駐在所の警察官亀山喜八氏が、本庄警察署本署へ転出されました。後任には同本署から堀内義信氏が、四月に着任し、活躍しています。

三地区で「へき地診療所」開設

次の日程で、大吹川、沼、高村の三地区で「へき地診療所」が開設されます。
診療科目は主として内科です。ので、関係地域住民の積極的な利用がのぞまれています。
〔日程〕
▼5月18日 13時～14時30分 大吹川会館
▼同日 15時～16時 沼冬期分校
▼5月25日 13時30分～15時 高村冬期分校

表紙のことば

運動会——子どもたちが待ちに待ったこの日。ふだんは仲良しの友だちと、競い合ったり、手をつなぎ他チームとせり合った。そんな光景はどこで見てもほほえましいもの。それ、がんばれ！
(玉米小運動会で)

行政相談員に

阿部寅静氏

行政管理庁では、役所(役場)の仕事について困っていること「や」納得のいかないこと「希望すること」などについて相談に応じている「行政相談員」を四月一日付で委嘱し、本町では阿部寅静氏(蔵)が委嘱されました。

任期は、昭和五十三年三月三十一日までの二年間で、行政について町民の皆さんが常日頃いだいておられる問題について、常に相談に応ずることになっています。

町体育指導委員を依頼

委員長には佐々木さん

町体育指導委員に関する規則が改正され、先ごろ十二名の方が依頼されました。

同委員は、町民に対するスポーツの実技指導や助言などを行うとともに、地域に根をおろしスポーツを通して町民の体位向上を図るための活動をするものです。

委員会は、これまで七委員、五補助員で組織されていましたが、このたびの改正では補助員

をなくし、十二委員とし、それぞれの役割分担をより明確にしています。

依頼されたのは、次の方々です。(敬称略)

・佐々木正輝(大琴) ・佐藤智次郎(八日町) ・阿部清治(蔵新田) ・佐藤寅雄(下通) ・武田秀夫(須郷) ・小松正武(高戸屋) ・遠藤熊雄(新処) ・梅津嘉人(大琴) ・阿部悟郎(横渡) ・佐藤

天皇ご誕生日のよき日をもって贈られる生存者叙勲で、本町の佐藤与吉郎氏(館西71歳)と佐藤謙吉氏(蔵76歳)も、その栄誉に輝きました。



佐藤与吉郎氏



佐藤謙吉氏

在町2氏に叙勲

佐藤与吉郎氏に勲五等

佐藤与吉郎氏は、五十年にわたる多雪地帯での杉林経営で、独自の造林技術を開発するなどの林業振興功勞で、勲五等に叙せられ、双光旭日章を授与されました。

一方、佐藤謙吉氏は、下郷村議会議員として十年余、旧村合併後も議員として活躍され、この間に副議長、教民委員長、土木委員長を歴任するなどの地方自治功勞で、勲六等に叙せられ、単光旭日章を授与されました。

お二人の叙勲を衷心より喜び申し上げます。

良子(田代) ・小野イヨ(上里) ・佐藤カズ子(須郷田) など、四月二十六日に開かれた初の指導委員会では、委員長に佐々木正輝さん、副委員長に佐藤智治郎さんを互選し、組織を整えました。

九月までの

天気予報

秋田地方気象台の発表による九月までの天気予報をお知らせします。

四月、五月の天候は、気温の変動がはげしく、内陸部ではお霜のおそれがあります。

つゆ入りは、平年並かやや早く、前半は梅雨前線が日本の南岸で活動しますが、後半は日本海で活発になり、大雨が降りやすくなるでしょう。

つゆあけは、平年並みか、やや遅れる見込みです。

つゆあけ後は、夏らしい天気になり、暑い期間もありますがときどき北方寒気の影響を受けて夏型がくずれ、局地的な大雨の降るおそれがあります。

また、梅雨期の後半や八月の後半には一時強い低温期がありそうです。

初秋(九月)の天候は、ほぼ平年並みに経過するでしょう。

なお、台風発生数は平年並み(二十八個くらい)で、本土に接近または上陸する台風は、三、四個の見込みです。

(秋田地方気象台)

老青エンゼルが初覇権

=町青年駅伝=

9チームが好レース展開

在町青年の春のスポーツ祭ともいべき青年駅伝大会が、今年も五月五日に行われました。この大会は、町連合青年会(大庭時晴会長)が主催したもので、今年で十七回目の伝統をもつものです。

当日は、花雲りのレースには絶好のコンディション。町内七地区単位青年会から九チーム(宿青年会、老方青年会は二チーム)五十四人の選手が参加、午前十一時役場前を出発、住吉小学校前から農協大琴支所給油スタンド間往復二十七・三時に、健脚を競い合いました。

レースは、最初からピッチのあがる老方青年会(エンゼル)と法内青年会が、終始他チームをリードし、

激しいトップ争い。結局、ゴール前約一五〇メートルでトップを奪った

老青エンゼルが法内青年会に約三〇〇メートルの差をつけて

ゴール。初の覇権を手に入れました。

また、三位以下の順位争いもデットヒートし、沿道の観客をおおいにわかせました。

しかしながら、観客の間

には四連勝をねらうかと思われた蔵青年会の不調や、ここ五年間の第一位のタイムが年々悪くなっていることなど、全体の気迫不足に対する批判もあり、今後の課題とすべき点もいくつか残ったようです。

成績等は次のとおり。

〔総合〕

第一位 老方青年会(エンゼル) 1時間38分24秒
第二位 法内青年会 1時間39分34秒
第三位 宿青年会(Bチーム) 1時間47分35秒

〔区間第一位〕

一区(役場前―高戸屋5km) 17分15秒 齊藤真一(住青)
二区(高戸屋―住小前折返し) 須郷田4.6km 16分35秒 小松徳重(老青エンゼル)
三区(須郷田―島4.2km) 14分5秒 佐藤清一(法青)
四区(島―大琴5.3km) 18分7秒 阿部悟郎(蔵青)
五区(大琴―スタンド折返し) 横渡3.8km 13分27秒 石渡豊和(蔵青)
六区(横渡―役場前4.4km) 15分38秒 遠藤寿幸(老青エンゼル)

6月19日には

コロニー駅伝

また、この大会を後援している町陸上競技協会では、大会の成績等を参考に選手を決め、六月九日に行われるコロニー駅伝(郡市陸上競技協会主催)に参加します。



春風をきって力走する選手たち

町民のひろば

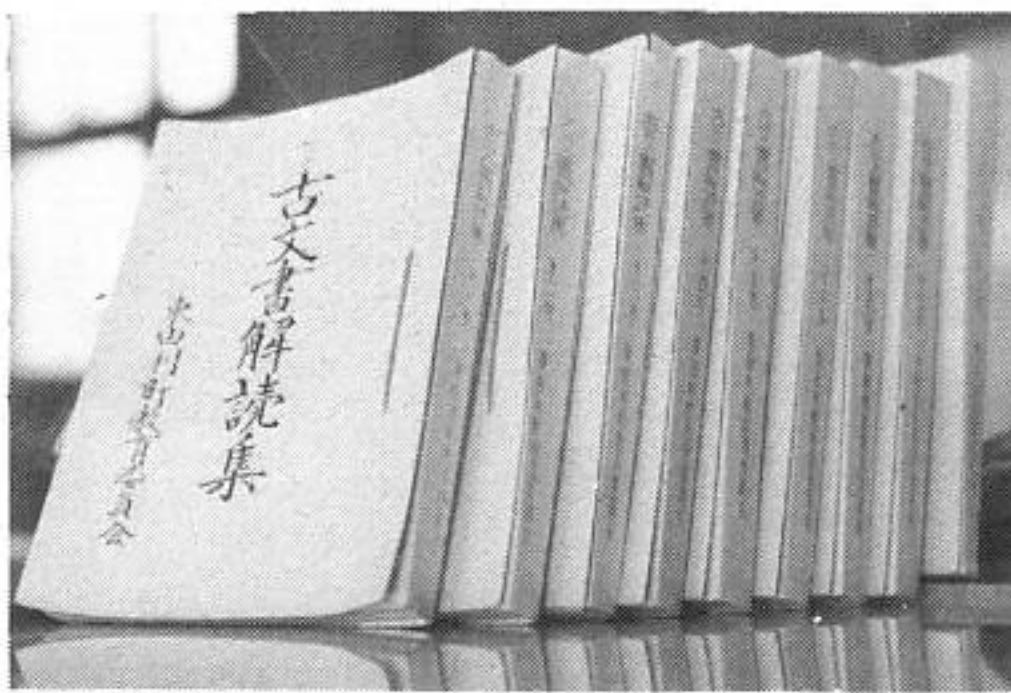


先人の生活を解く

古文書
解読集 全巻まとまる

町教育委員会では、昭和四十六年に町文化財調査委員会に依頼し、町内に埋もれている古文書類の収集とその解読をすすめていきましたが、六年の歳月を経て、このほど「古文書解読集」(全八巻)を刊行しました。

同調査委員が収集されたものを、故高橋徳太郎氏が解読、こ



「古文書解読集」は公民館図書室にあります。

れの原紙筆耕を依頼し、町公民館職員らが公民館事業の合間を縫って、謄写版での手刷り印刷、製本をすすめていたものでした。

収集された古文書類は一三二件、一、八三三ページにもおよぶもので、その内容が最古のものには、今から三五五年前の慶長十七年六月二十八日付、

由利滝沢地内御用物件等覚帳があり、断片的ではありますが、得がたい貴重な資料がぎっしりつまっています。

農繁期

戸じまりはしつかりと!

これから農繁期、行楽期にかけては、「ドロボー」や「痴漢」などの被害が多くなつてきますので、外出や夜間のときは、玄関や窓には忘れずにカギをかけましょう。

また、もし被害にあったときには、現場はなるべくそのままにして、手をふれたり、あわてて歩き回ったりせず、すぐ警察に届け出てください。現場の確保、早期届け出は、犯人を見つけるための手がかりになります。

町の概要

人口総数	6,545人
うち男	3,217人
うち女	3,328人
世帯数	1,487戸
面積	148.51 km ²

(52.5.1現在)

町の成りたちを知る上でも大切な資料であり、なによりも先人の生活に直接ふれてみる事ができます。

同集は、公民館図書室に全巻蔵書されていますので、好学の皆さんにはぜひ一読されることをおすすめします。

やめて!

駐車へのいたずら

最近「駐車してある自動車にいたずらされて困る」という声が聞かれます。

いたずらは特に夜間駐車に多く、悪質なものは金属片で塗装面に傷つけるものもあります。こうしたいたずらは、単に困る

走れ!! 青春



小松忠孝君

(山崎)

二人兄弟の兄貴

昭和33年3月23日生

(農業)

◇ ふだんの生活の中で、特に強く感じていることはありますか。

◎ 今年で農業二年生ですので、詳しいことはわかりませんが、何かしなければならぬ—そうした「あせり」が常にあります。

◇ 今一番やってみたいことは……。

◎ 7月下旬から8月にかけて、北海道一周旅行を計画しているので、それが楽しみです。

◇ 農近ゼミで活動しているようですが、その活動に君が求めているものは何ですか。

◎ ゼミは全てにおいて勉強になります。町内のいろんな所を知ることができるし、先輩からも教えてもらえることがたくさんあるので、どん欲に勉強したい……楽しいです。

◇ 東由利青年の姿(生活)をどうとらえていますか。

◎ (「自分もそうですが」と前置きして) 頭で考え、発表することはできるが、実行に移せない……そうしたところがあると思います。逆を返せば、それだけ真剣にやる気がないと言われてもしょうがない……。

善意

宿小へ外ホーキ

大琴の佐々木賢次さんは、毎年宿小に外ホーキを寄贈していましたが、今年も先ごろ贈り喜ばれています。

蔵小に雑巾50枚
小倉婦人会では、このほど蔵小に雑巾50枚を贈り喜ばれています。

山では

タバコ・たき火

に 気をつけましょう

山火事は

自然をこわす

にくいやつ



本荘営林署老方担当区事務所